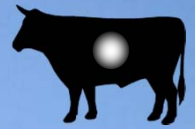




平成27年度 総合科目(オープン科目)
フィールド科学研究入門

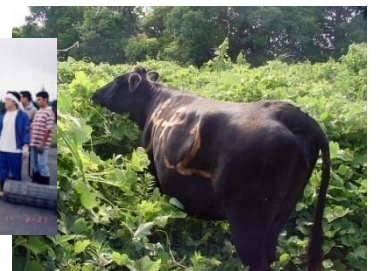


久住高原・体験的家畜生産生態学入門プログラム 受講生募集！ (2単位)



阿蘇くじゅう国立公園内の大自然の中で、ウシに触れて、その生態や生産システムを学んで、日本の食料生産と環境保全について考えてみよう！

- 対象： 全学部1・2年次学生
- 期間： 9月1日(火)～9月4日(金)
- 会場： 九州大学農学部附属農場・高原農業実験実習場(大分県竹田市久住町)
- 定員： 20名程度(多数の場合選抜)
- 参加費： 10,000円程度(交通費+食費+宿泊雑費)
- 申し込み： 基幹教育教務係(募集締め切り:6月12日(金))
- 備考： 履修できるのはいずれか1つのプログラムのみです。



*6月3日(水) 16:40 ～センターゾーン 2号館 4階(2403 教室)
『フィールド科学研究入門』のガイダンスを行います。
このプログラム以外にも 5つのプログラムが開催されます。

お問い合わせ先：九州大学農学部附属農場・高原農業実験実習場
後藤貴文 TEL:0974-76-1377 FAX: 0974-76-1218
E-mail: gotoh@farm.kyushu-u.ac.jp

平成27年度 全学教育科目(総合科目)

フィールド科学研究入門

久住高原・体験的家畜生産生態学入門プログラム

受講生募集!

(2単位)

スケジュール

9月1日(火) 牧場を歩く

日本畜産の現状と問題点を知ろう。



9月2日(水) ウシを飼養してみよう

午前:ウシの一般管理について

午後:ウシの行動生態調査の準備と実際

9月3日(木) ウシを観察しよう



ウシの生態を知って、ウシの飼養法について考えてみる。

- 動物行動学
- 家畜管理学

9月4日(金) 草資源、草原維持や持続型畜産について考える



- 日本の牛肉生産と環境保全、またBSE等に関わる食の安全について議論する。

* スケジュールは都合により変更されることがあります。